

**朝倉市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)**

**令和7年度実施状況報告書 (令和6年度実績)**

令和8年2月

朝倉市環境課

## 1 はじめに

私たちの日常生活や事業活動に伴って、排出される二酸化炭素等の温室効果ガスは、地球温暖化を引き起こす大きな要因となっています。

朝倉市は、地球温暖化対策の推進に関する法律（以下「温対法」という。）第21条に基づき、市の事務事業に伴い排出される温室効果ガスの削減を進めるため、令和2年度から令和12年度までを計画期間とした「朝倉市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」（以下「計画」という。）を策定しています。また、令和5年4月に内容を見直し、計画の最終年度である令和12年度までの基準年度（平成25年度）比の温室効果ガスの削減目標を40%から46%へ引き上げました。さらに、国が「2050（令和32）年カーボンニュートラル」実現を目指すために「2050年目標と総合的で野心的な目標として、2030年度に温室効果ガスを2013年度から46%削減することを目指し、さらに50%の高みに向けて挑戦を続けていく」ことを掲げていることから、「朝倉市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」において、温室効果ガス排出量の短期目標を2030（令和12）年度に2013（平成25）年度比で50%以上削減を目指すこととしています。そこで本計画においても、「朝倉市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」と同様に、基準年度（平成25年度）比の温室効果ガス50%削減を目指します。本書は、温対法第21条第15項に基づき、令和6年度における本計画の実施状況を公表するものです。

## 2 令和6年度の温室効果ガス（二酸化炭素）排出量

市施設からの温室効果ガス排出量は6,771,200kg-CO<sub>2</sub>です。基準年度（H25）より25.4%減少しており、前年度より7.7%減少しています。

令和6年度の温室効果ガス排出量は、前年度に比べて、7.7%減少しています。温室効果ガス排出要因の約8割が電気の使用によるもので、電気の温室効果ガス排出量は前年度比で10.5%減少しています。その他のエネルギーの排出要因別温室効果ガス排出量をみると、ガソリン・軽油・重油・LPガスは減少していますが、灯油は増加しています。温室効果ガス、エネルギー使用量等の内訳については、以下の表のとおりです。

令和6年度は、表1の構成比の合計が約9割を占める灯油と電気について、表2のエネルギー使用状況を見ると使用量が前年度比で増加していますが、これは施設の利用者数や空調設備の使用が増加したことが要因と考えられます。

【表1】温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)排出状況 ※端数処理のため、合計が合わない場合があります。

温室効果ガス	排出要因	排出量(kg-CO <sub>2</sub> )			増減率 (前年度)	増減率 (基準年度)	構成比	
		H25(基準年)	R5	R6				
二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )	燃料 の 使用	ガソリン	185,406	182,148	181,049	-0.6%	-2.3%	2.7%
		灯油	736,890	627,195	730,826	16.5%	-0.8%	10.8%
		軽油	122,964	100,384	99,825	-0.6%	-18.8%	1.5%
		重油	277,683	191,046	161,160	-15.6%	-42.0%	2.4%
		LPガス	252,467	203,087	198,369	-2.3%	-21.4%	2.9%
	電気	7,501,281	6,031,943	5,399,972	-10.5%	-28.0%	79.7%	
合計		9,076,690	7,335,804	6,771,200	-7.7%	-25.4%		

【表2】エネルギーの使用状況

	H25(基準年度)	R5	R6	増減率 (前年度)	増減率 (基準年度)
ガソリン(ℓ)	79,859.4	79,536.4	79,056.3	-0.6%	-1.0%
灯油(ℓ)	296,001.0	250,609.0	291,219.0	16.2%	-1.6%
軽油(ℓ)	47,569.0	38,322.2	38,209.4	-0.3%	-19.7%
重油(ℓ)	102,480.0	69,400.0	59,000.0	-15.0%	-42.4%
LPガス(m³)	42,304.8	31,063.6	30,341.9	-2.3%	-28.3%
電気(kwh)	12,256,995.0	12,698,828.0	12,949,573.0	2.0%	5.7%

【温室効果ガス排出量の算定方法と電気の排出係数】

温室効果ガス排出量の算定方法は、次のとおりです。

$$\text{温室効果ガス排出量} = \text{活動量} \times \text{エネルギー使用量} \times \text{排出係数} \quad \text{【表1】参照}$$

排出係数とは、温室効果ガス（二酸化炭素）排出量を算定するために用いる係数のことで、エネルギー種別毎（電気を除く）に温対法施行令で定められています。電気の排出係数については、温対法に基づき電気事業者別に毎年度公表されます。

電気は使用する際には二酸化炭素を排出しませんが、電気事業者が電気を作り出す際に排出されます。電気の排出係数は、電気事業者が一定の電力を作り出す際にどれだけの二酸化炭素を排出したかで算出されるため、毎年度数値が異なります。令和6年度は、電気事業者の原子力発電所の高稼働に伴い、火力発電所の発電電力量が減少したことから前年度に比べ排出係数が下降しました。

朝倉市の温室効果ガス排出要因は、電気使用量が約8割を占めるため、電気の排出係数の変化が全体の温室効果ガスの数値に大きな影響を与えることになります。

図1では、電力の排出係数によって温室効果ガス排出量が増減していることがわかります。

【図1】 二酸化炭素排出量と電気（九州電力）の排出係数推移

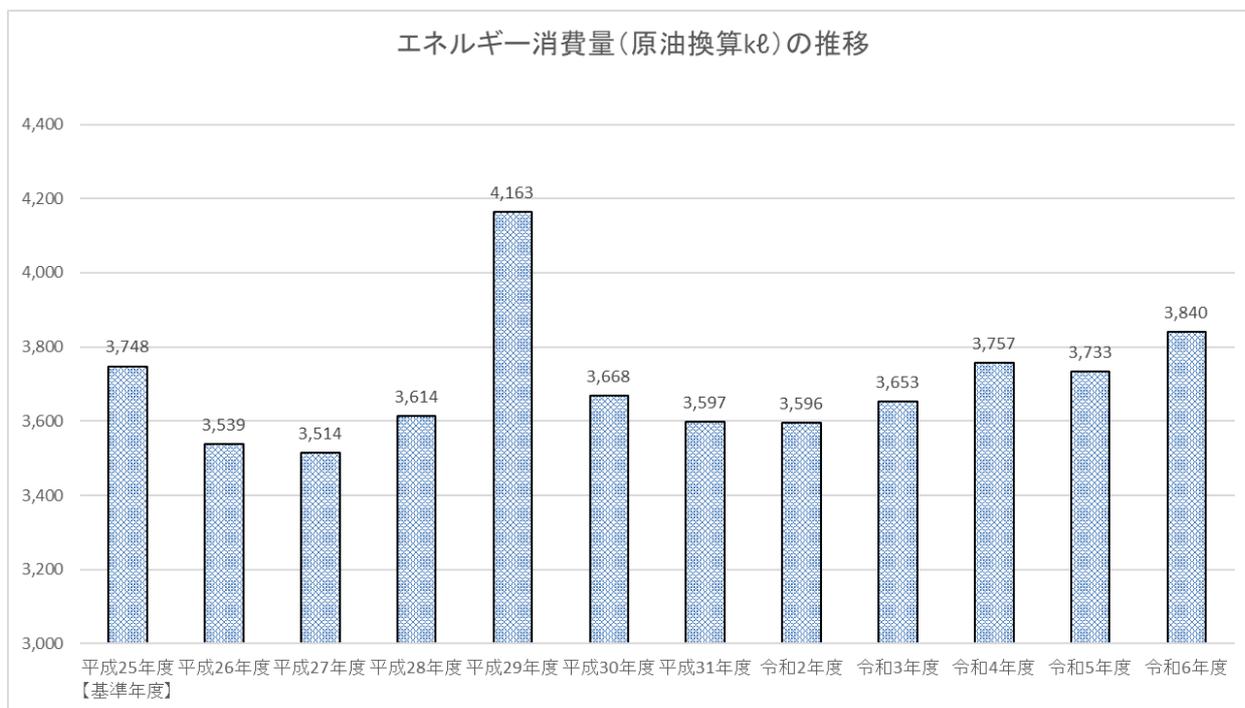


## 【エネルギー消費量（原油換算値）】

原油換算値は、実際に使用したエネルギー量に省エネ法施行規則で定められた熱量換算係数及び原油換算係数を乗じることにより算出されます。エネルギー消費量（原油換算値）は電力会社の排出係数に左右されないため、実質のエネルギー消費量の増減を見ることができます。

図2ではエネルギー消費量を原油使用量に換算し、その推移を示しています。

【図2】市全体のエネルギー消費量（原油換算値）の推移



令和6年度のエネルギー消費量（原油換算kℓ）は3,840kℓとなっており、前年度より増加し、基準年度（平成25年度）も上回っています。これは気温が上昇し猛暑日等の日数が増加していることにより、空調設備の使用が増加したものと考えられます。

なお、平成29年度は九州北部豪雨での災害対応のため、数値が大きくなっています。

【図3】ガソリン・灯油・軽油・重油・LPガス消費量の推移 【図4】電気消費量の推移

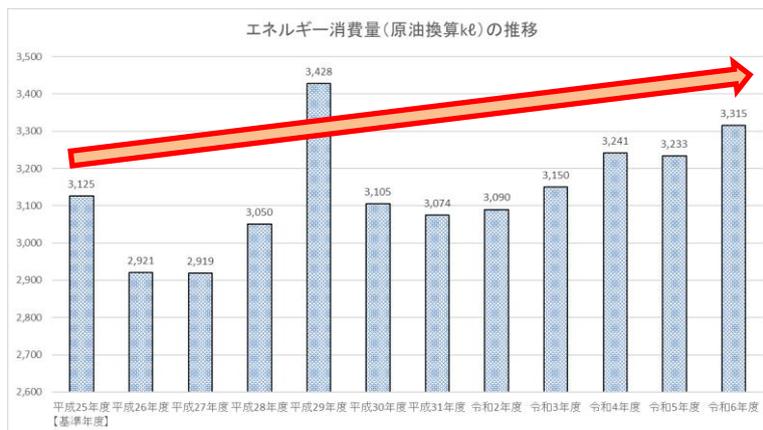
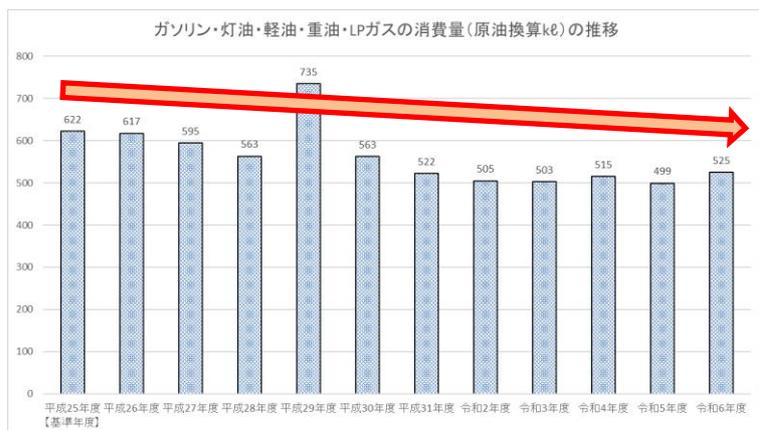


図3、図4では、ガソリン・灯油・軽油・重油・LPガスの消費量と電気の消費量の推移を分けて示しています。ガソリン・灯油・軽油・重油・LPガスの消費量は緩やかに減少していますが、電気の使用量は年々増加傾向にあるため、高効率設備の導入等により電気の使用量を抑えることが課題です。

### 3 令和6年度の主な取り組み状況

本計画に基づく令和6年度の主な取り組みは次のとおりです。

#### 【施設における省エネ管理】

各部署が所管する施設において、その施設の運用状況に応じて次の項目に留意し実施しました。

##### ○冷暖房機器の適性管理

運転期間（8時30分から16時30分まで）、温度管理の遵守（冷房28℃、暖房19℃）

##### ○照明の適性管理

必要以外の消灯（使用していない会議室、トイレ等）、昼休みの消灯、照明機器の間引きの実施、自動販売機照明の消灯

##### ○電子機器の適性管理

省電力機能の活用、待機電力の削減

#### 【クールビズの実施】

令和6年5月1日から10月31日までの間、クールビズを実施しました。

#### 【勤務時間の管理】

各部署でノー残業デーを設定し、また時間外勤務を抑制してエネルギー消費の削減に努めました。

#### 【公共施設の省エネ設備への更新】（一部更新も含む）

施設照明のLED化や、高効率の空調設備へ更新を行いました。

施設	令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	LED照明	空調設備	LED照明	空調設備	LED照明	空調設備
市庁舎					1	
小中学校	2	2	2	3	4	
保育所		1		3		2
コミュニティセンター	1	1	7	1		1
体育施設	1					
その他の施設						2
合計	4	4	9	7	5	5

#### 【公用車管理】

令和6年度は、前年度よりガソリンが0.6%減少、軽油が0.2%減少しています。

《参考》 公用車台数及び燃料使用量の推移

車種	台数					燃料使用量(ℓ)				
	H26	R4	R5	R6	増減率(前年度)	H26	R4	R5	R6	増減率(前年度)
ガソリン車	120	169	159	135	-15.1%	75,556	80,123	79,536	79,056	-0.6%
ディーゼル車	19	21	19	18	-5.3%	39,374	38,576	37,877	37,785	-0.2%
電気自動車	1	1	3	6	100.0%					
合計	140	191	181	159	-12.2%					

### 【印刷物の削減と環境配慮】

印刷物に関して各部署が所管する運用状況に応じて次の項目に配慮し、実施しました。

#### ○使用量の削減

紙媒体の電子化、両面印刷、裏紙の使用、封筒の再利用

#### ○使用済み用紙のリサイクル化

使用済み用紙の分別

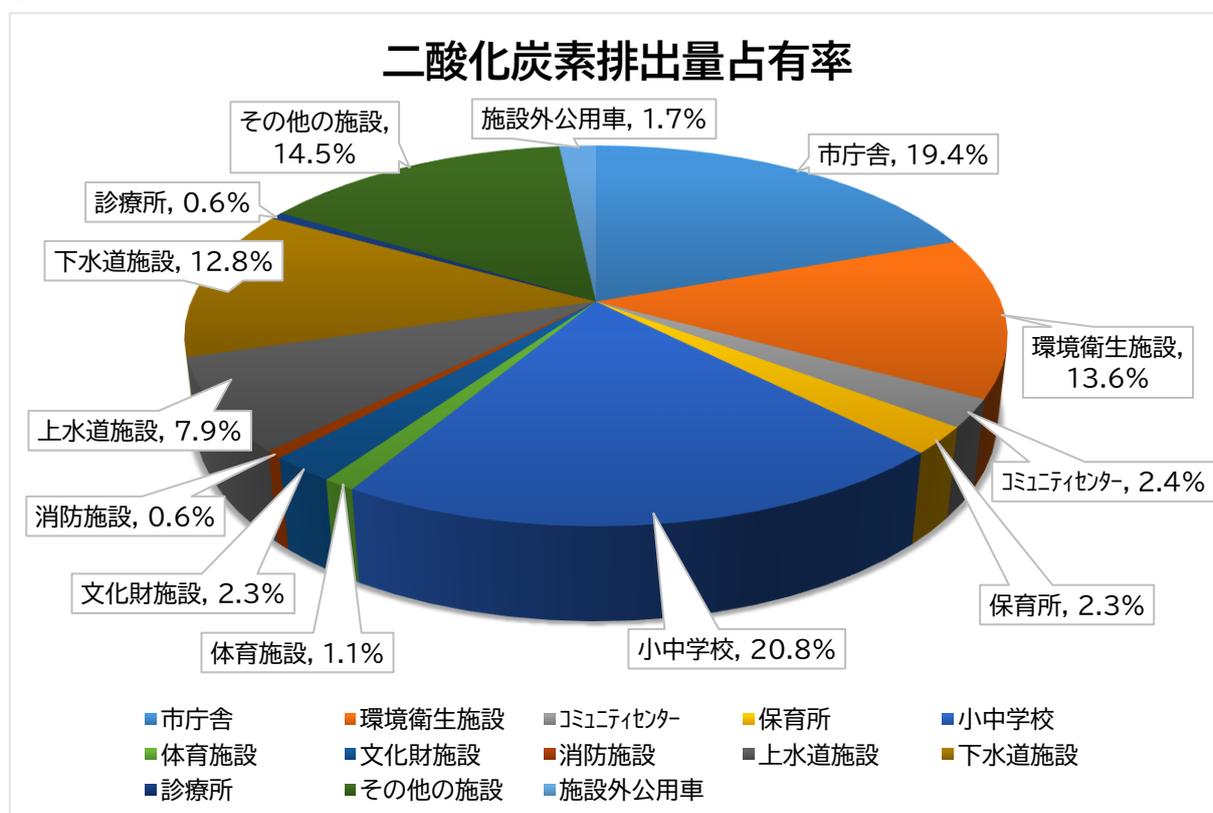
#### ○環境に配慮した用紙の使用

グリーン購入法の総合評価値80以上の用紙を使用

## 4 主要施設ごとの温室効果ガス（二酸化炭素）排出量

図5では、主要施設ごとの二酸化炭素排出量の占有率を示しています。

【図5】施設所管別二酸化炭素排出量占有率



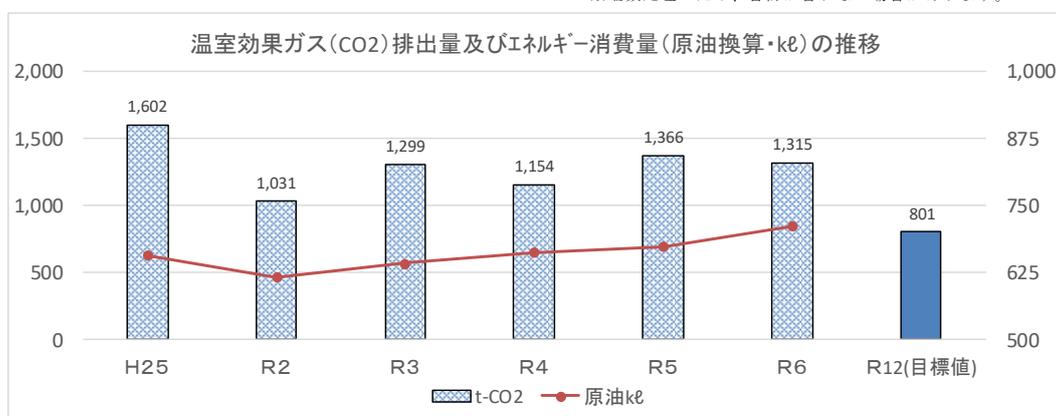
また、次ページより主要施設ごとのエネルギー使用量、温室効果ガス排出量及びエネルギー消費量（原油換算kℓ）を示しています。

なお、エネルギー使用量については、令和5年度に新型コロナウイルス感染症の位置づけが5類感染症に移行され人の動きが活発化したこと、及び猛暑の影響で照明や空調設備の使用が増加したことにより、特に電気の使用量が前年度より増加傾向にあります。

◇対象施設所管別の基準年度（平成25年度）と過去5年間の温室効果ガス排出量推移

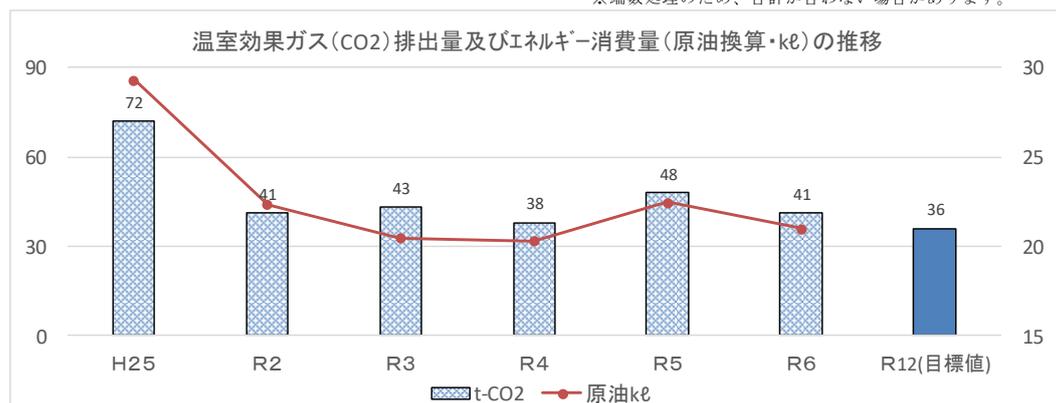
市庁舎	燃料等使用量						増減率 (前年度)	構成比 (R6)
	H25	R2	R3	R4	R5	R6		
ガソリン (ℓ)	22,404.0	12,144.6	10,616.9	13,394.7	13,464.2	10,808.6	-19.7%	0.5%
灯油 (ℓ)	92,300.0	96,800.0	105,059.0	109,132.0	121,600.0	134,940.0	11.0%	5.8%
軽油 (ℓ)	6,497.7	969.9	1,013.9	2,188.1	2,772.3	3,381.8	22.0%	0.1%
重油 (ℓ)	18,800.0	11,000.0	15,500.0	14,000.0	13,000.0	11,000.0	-15.4%	0.5%
L P ガス (㎡)	1,234.3	702.5	455.2	393.4	435.0	476.2	9.5%	0.02%
電気 (kwh)	2,034,828.0	1,953,387.0	2,010,396.0	2,068,661.0	2,072,676.0	2,180,624.0	5.2%	93.1%
<b>合計</b>	<b>2,176,064.0</b>	<b>2,075,004.0</b>	<b>2,143,041.0</b>	<b>2,207,769.2</b>	<b>2,223,947.5</b>	<b>2,341,230.6</b>	<b>5.3%</b>	
エネルギー消費量 原油換算 (kℓ)	657.07	616.59	641.70	662.31	673.87	710.84	5.5%	R12 (目標値)
温室効果ガス (kg-CO <sub>2</sub> )	1,602,212.0	1,030,797.1	1,298,782.3	1,153,656.2	1,365,574.6	1,314,705.8	-3.7%	801,106.0

※端数処理のため、合計が合わない場合があります。



消防施設	燃料等使用量						増減率 (前年度)	構成比 (R6)
	H25	R2	R3	R4	R5	R6		
ガソリン (ℓ)	4,480.6	3,708.8	3,206.1	3,302.9	4,190.7	4,290.7	2.4%	6.9%
灯油 (ℓ)	1,037.0	270.0	56.0	129.0	298.0	76.0	-74.5%	0.1%
軽油 (ℓ)	5,382.6	4,020.0	3,232.0	3,606.1	4,139.5	3,117.1	-24.7%	5.0%
重油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
L P ガス (㎡)	4.4	1.5	3.1	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
電気 (kwh)	74,218.0	57,631.0	55,910.0	53,375.0	56,305.0	55,054.0	-2.2%	88.0%
<b>合計</b>	<b>85,122.6</b>	<b>65,631.3</b>	<b>62,407.2</b>	<b>60,413.0</b>	<b>64,933.2</b>	<b>62,537.8</b>	<b>-3.7%</b>	
エネルギー消費量 原油換算 (kℓ)	29.31	22.32	20.46	20.30	22.45	20.98	-6.5%	R12 (目標値)
温室効果ガス (kg-CO <sub>2</sub> )	72,346.0	41,065.3	42,794.6	38,073.8	47,931.2	41,118.2	-14.2%	36,173.0

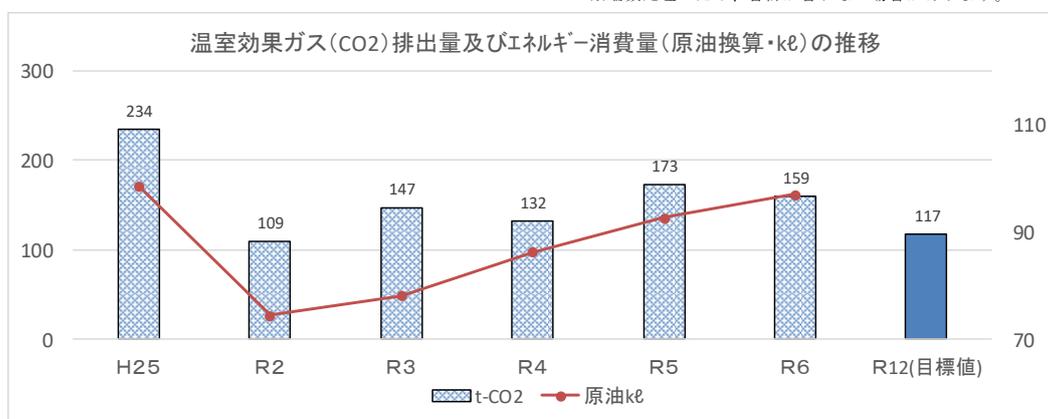
※端数処理のため、合計が合わない場合があります。



◇対象施設所管別の基準年度（平成25年度）と過去5年間の温室効果ガス排出量推移

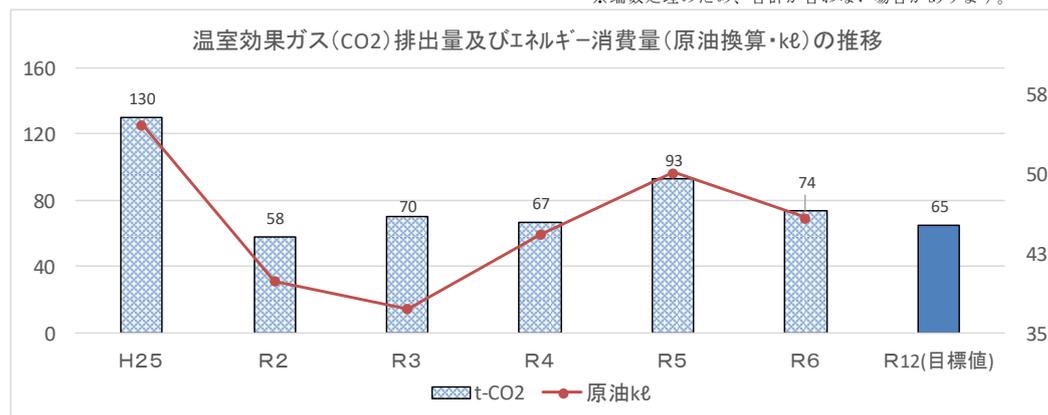
コミュニティセンター	燃料等使用量						増減率 (前年度)	構成比 (R6)
	H25	R2	R3	R4	R5	R6		
ガソリン (ℓ)	0.0	735.1	777.9	764.3	676.0	830.0	22.8%	0.2%
灯油 (ℓ)	1,668.0	832.0	382.0	502.0	570.0	490.0	-14.0%	0.1%
軽油 (ℓ)	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.0	-	0.1%未満
重油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
L P ガス (㎡)	1,646.7	139.6	111.1	215.4	311.0	357.9	15.1%	0.1%
電気 (kwh)	358,709.0	281,987.0	298,286.0	328,388.0	352,987.0	369,012.0	4.5%	99.5%
<b>合計</b>	<b>362,023.7</b>	<b>283,693.7</b>	<b>299,567.0</b>	<b>329,869.7</b>	<b>354,544.0</b>	<b>370,689.9</b>	<b>4.6%</b>	
エネルギー消費量 原油換算 (kℓ)	98.56	74.38	78.12	86.25	92.60	96.93	4.7%	R12 (目標値)
温室効果ガス (kg-CO <sub>2</sub> )	233,510.0	109,309.1	146,687.5	132,177.5	172,676.7	159,348.5	-7.7%	116,755.0

※端数処理のため、合計が合わない場合があります。



体育施設	燃料等使用量						増減率 (前年度)	構成比 (R6)
	H25	R2	R3	R4	R5	R6		
ガソリン (ℓ)	0.0	68.0	46.0	61.7	66.6	72.0	8.1%	0.1%未満
灯油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
軽油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
重油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
L P ガス (㎡)	3.2	2.5	5.0	1.0	2.5	0.7	-72.0%	0.1%未満
電気 (kwh)	212,371.0	154,788.0	144,815.0	171,894.0	194,556.0	177,980.0	-8.5%	99.96%
<b>合計</b>	<b>212,374.2</b>	<b>154,858.5</b>	<b>144,866.0</b>	<b>171,956.7</b>	<b>194,625.1</b>	<b>178,052.7</b>	<b>-8.5%</b>	
エネルギー消費量 原油換算 (kℓ)	54.64	39.89	37.31	44.27	50.10	45.85	-8.5%	R12 (目標値)
温室効果ガス (kg-CO <sub>2</sub> )	129,990.0	57,600.6	69,650.7	67,016.5	92,582.9	74,387.1	-19.7%	64,995.0

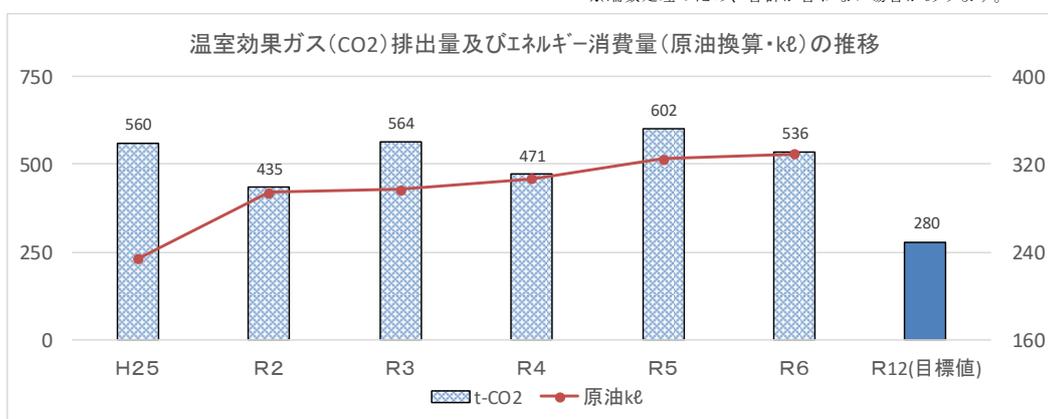
※端数処理のため、合計が合わない場合があります。



◇対象施設所管別の基準年度（平成25年度）と過去5年間の温室効果ガス排出量推移

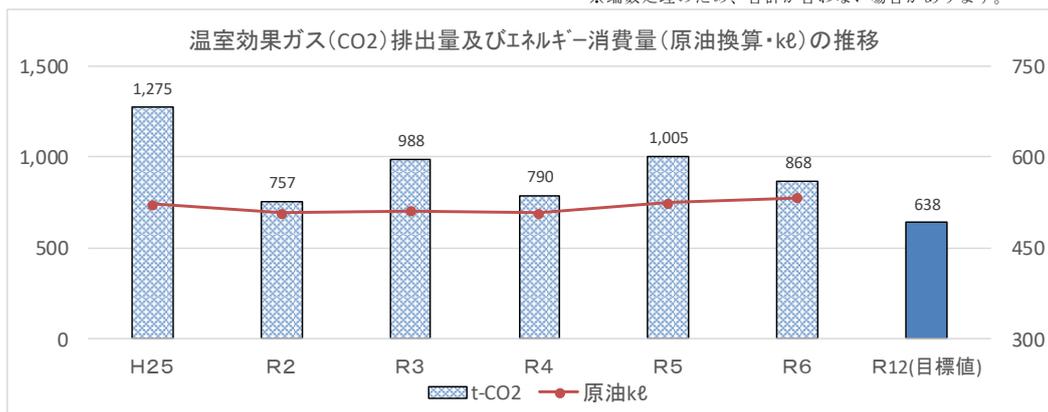
上水道施設	燃料等使用量						増減率 (前年度)	構成比 (R6)
	H25	R2	R3	R4	R5	R6		
ガソリン (ℓ)	1,230.0	797.0	459.3	1,132.8	0.0	0.0	-	0.0%
灯油 (ℓ)	400.0	0.0	0.0	0.0	0.0	282.0	-	0.1%未満
軽油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	415.0	0.0	-100.0%	0.0%
重油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
L P ガス (m <sup>3</sup> )	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
電気 (kwh)	908,596.0	1,166,851.0	1,173,322.0	1,203,453.0	1,266,089.0	1,284,740.0	1.5%	99.98%
<b>合計</b>	<b>910,229.6</b>	<b>1,167,648.0</b>	<b>1,173,781.3</b>	<b>1,204,585.8</b>	<b>1,266,504.0</b>	<b>1,285,022.0</b>	<b>1.5%</b>	
エネルギー消費量 原油換算 (kℓ)	234.32	294.53	297.06	307.23	324.85	329.54	1.4%	R12 (目標値)
温室効果ガス (kg-CO <sub>2</sub> )	559,934.0	434,752.1	564,260.8	470,773.1	602,479.4	536,444.3	-11.0%	279,967.0

※端数処理のため、合計が合わない場合があります。



下水道施設	燃料等使用量						増減率 (前年度)	構成比 (R6)
	H25	R2	R3	R4	R5	R6		
ガソリン (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
灯油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
軽油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	177.0	-	0.1%未満
重油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
L P ガス (m <sup>3</sup> )	1.2	0.3	0.1	1.9	6.1	5.5	-9.8%	0.1%未満
電気 (kwh)	2,084,105.0	2,040,894.0	2,058,589.0	2,030,764.0	2,115,843.0	2,079,297.0	-1.7%	99.99%
<b>合計</b>	<b>2,084,106.2</b>	<b>2,040,894.3</b>	<b>2,058,589.1</b>	<b>2,030,765.9</b>	<b>2,115,849.1</b>	<b>2,079,479.5</b>	<b>-1.7%</b>	
エネルギー消費量 原油換算 (kℓ)	522.42	507.33	511.79	507.18	525.08	532.85	1.5%	R12 (目標値)
温室効果ガス (kg-CO <sub>2</sub> )	1,275,479.0	757,173.6	988,123.4	789,979.6	1,005,065.3	867,565.2	-13.7%	637,739.5

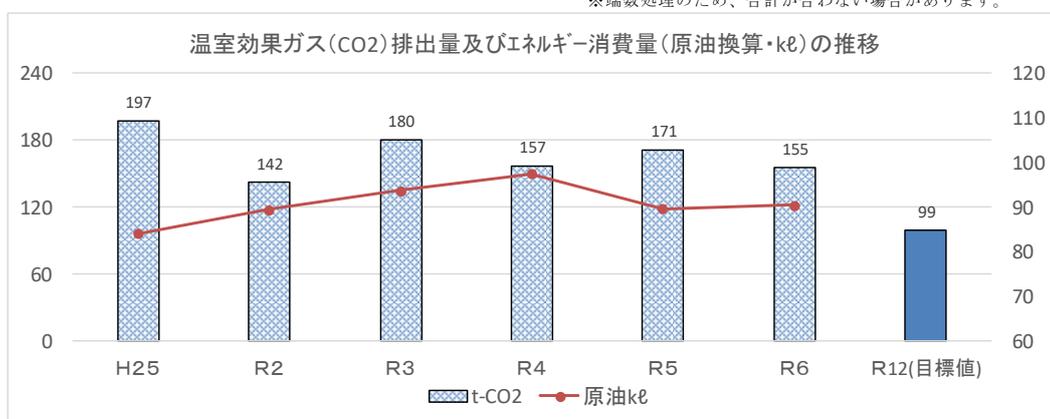
※端数処理のため、合計が合わない場合があります。



◇対象施設所管別の基準年度（平成25年度）と過去5年間の温室効果ガス排出量推移

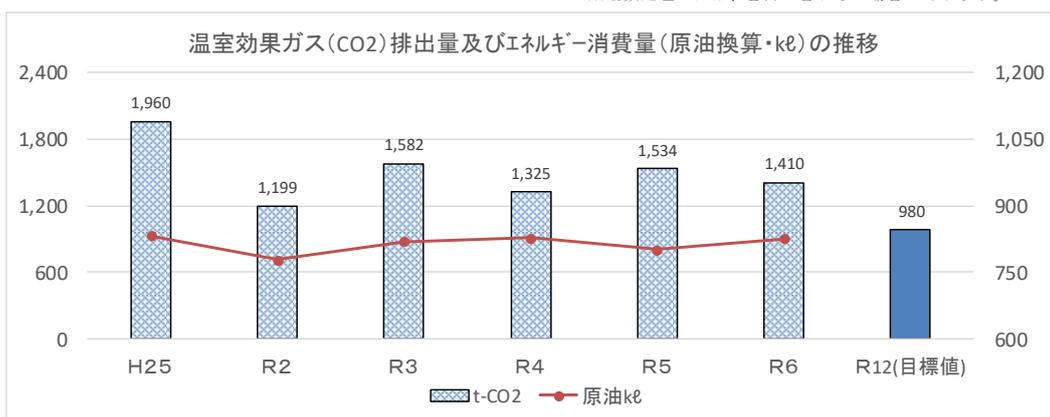
保育所	燃料等使用量						増減率 (前年度)	構成比 (R6)
	H25	R2	R3	R4	R5	R6		
ガソリン (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
灯油 (ℓ)	6,734.0	1,660.0	700.0	800.0	600.0	920.0	53.3%	0.3%
軽油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
重油 (ℓ)	330.0	100.0	200.0	400.0	400.0	0.0	-100.0%	0.0%
L P ガス (m <sup>3</sup> )	4,988.5	4,730.5	4,117.2	3,917.0	3,762.2	3,671.2	-2.4%	1.2%
電気 (kwh)	245,147.0	288,213.0	314,796.0	330,649.0	303,246.0	307,730.0	1.5%	98.5%
<b>合計</b>	257,199.5	294,703.5	319,813.2	335,766.0	308,008.2	312,321.2	1.4%	
エネルギー消費量 原油換算 (kℓ)	84.03	89.35	93.63	97.42	89.58	90.38	0.9%	R12 (目標値)
温室効果ガス (kg-CO <sub>2</sub> )	197,459.0	142,304.9	180,345.3	157,345.6	171,241.1	154,633.7	-9.7%	98,729.5

※端数処理のため、合計が合わない場合があります。



小中学校	燃料等使用量						増減率 (前年度)	構成比 (R6)
	H25	R2	R3	R4	R5	R6		
ガソリン (ℓ)	25.0	194.8	148.0	126.0	95.0	65.0	-31.6%	0.1%未満
灯油 (ℓ)	30,338.0	8,668.0	8,430.0	7,585.0	7,197.0	9,304.0	29.3%	0.3%
軽油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
重油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
L P ガス (m <sup>3</sup> )	32,242.4	22,563.4	25,837.2	23,757.3	23,674.0	23,135.3	-2.3%	0.8%
電気 (kwh)	2,764,659.0	2,772,888.0	2,897,924.0	2,958,218.0	2,865,402.0	2,961,878.0	3.4%	98.9%
<b>合計</b>	2,827,264.4	2,804,314.2	2,932,339.2	2,989,686.3	2,896,368.0	2,994,382.3	3.4%	
エネルギー消費量 原油換算 (kℓ)	832.15	777.56	818.51	826.99	801.22	826.58	3.2%	R12 (目標値)
温室効果ガス (kg-CO <sub>2</sub> )	1,959,971.0	1,198,513.1	1,581,510.3	1,325,480.2	1,534,071.1	1,409,854.6	-8.1%	979,985.5

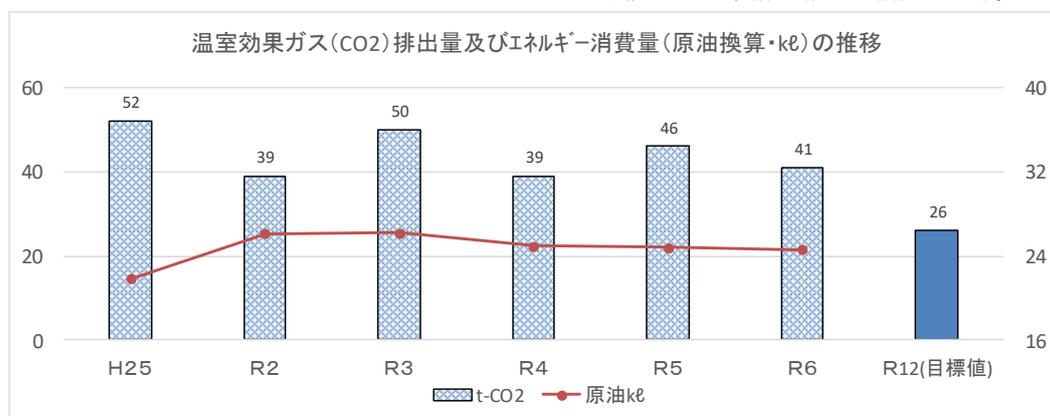
※端数処理のため、合計が合わない場合があります。



◇対象施設所管別の基準年度（平成25年度）と過去5年間の温室効果ガス排出量推移

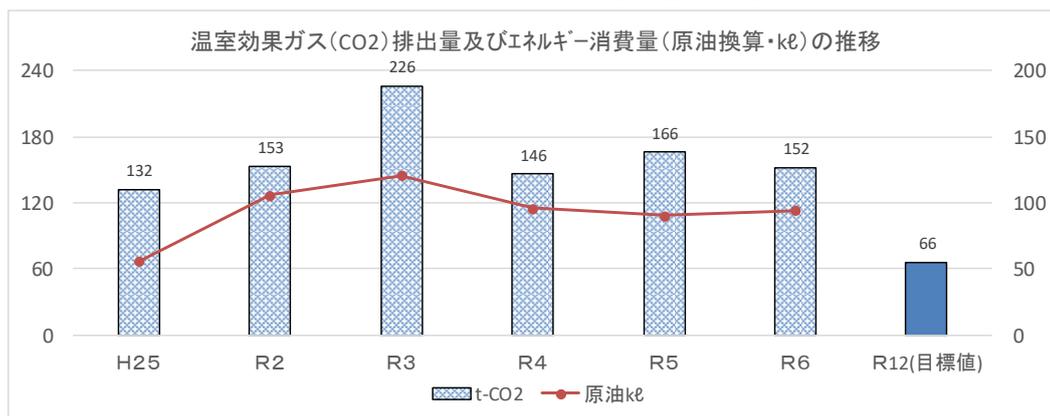
診療所	燃料等使用量						増減率 (前年度)	構成比 (R6)
	H25	R2	R3	R4	R5	R6		
ガソリン (ℓ)	219.8	224.5	193.0	183.7	197.8	210.4	6.4%	0.2%
灯油 (ℓ)	645.0	1,337.0	1,000.0	996.0	815.0	1,154.0	41.6%	1.3%
軽油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0%
重油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0%
L P ガス (㎡)	29.3	6.0	4.9	0.0	0.0	0.0	—	0.0%
電気 (kwh)	81,366.0	95,815.0	97,419.0	92,720.0	92,625.0	90,663.0	-2.1%	98.5%
<b>合計</b>	<b>82,260.1</b>	<b>97,382.5</b>	<b>98,616.9</b>	<b>93,899.7</b>	<b>93,637.8</b>	<b>92,027.4</b>	<b>-1.7%</b>	
エネルギー消費量 原油換算 (kℓ)	21.83	26.14	26.19	24.95	24.77	24.59	-0.7%	R12 (目標値)
温室効果ガス (kg-CO <sub>2</sub> )	52,087.0	39,436.3	49,730.8	38,974.1	46,489.5	41,184.3	-11.4%	26,043.5

※端数処理のため、合計が合わない場合があります。



文化財施設	燃料等使用量						増減率 (前年度)	構成比 (R6)
	H25	R2	R3	R4	R5	R6		
ガソリン (ℓ)	126.0	0.0	360.0	399.4	0.0	0.0	—	0.0%
灯油 (ℓ)	699.0	654.1	590.0	372.0	0.0	0.0	—	0.0%
軽油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0%
重油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0%
L P ガス (㎡)	36.3	74.9	42.2	11.8	0.0	41.0	—	0.1%未満
電気 (kwh)	212,508.0	407,242.0	464,749.0	369,114.0	350,326.0	364,857.0	4.1%	99.99%
<b>合計</b>	<b>213,369.3</b>	<b>407,971.0</b>	<b>465,741.2</b>	<b>369,897.2</b>	<b>350,326.0</b>	<b>364,898.0</b>	<b>4.2%</b>	
エネルギー消費量 原油換算 (kℓ)	55.55	105.60	120.54	95.69	90.12	93.96	4.3%	R12 (目標値)
温室効果ガス (kg-CO <sub>2</sub> )	132,304.0	153,205.6	225,660.4	145,516.0	166,404.9	152,413.4	-8.4%	66,152.0

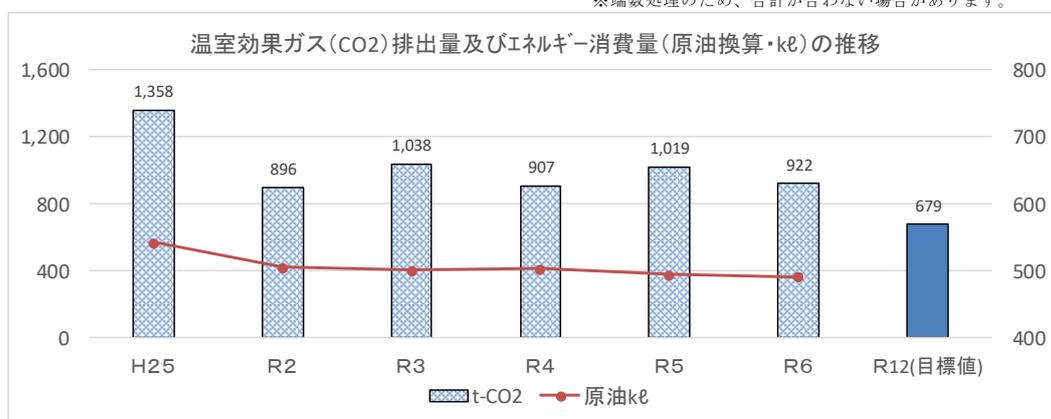
※端数処理のため、合計が合わない場合があります。



◇対象施設所管別の基準年度（平成25年度）と過去5年間の温室効果ガス排出量推移

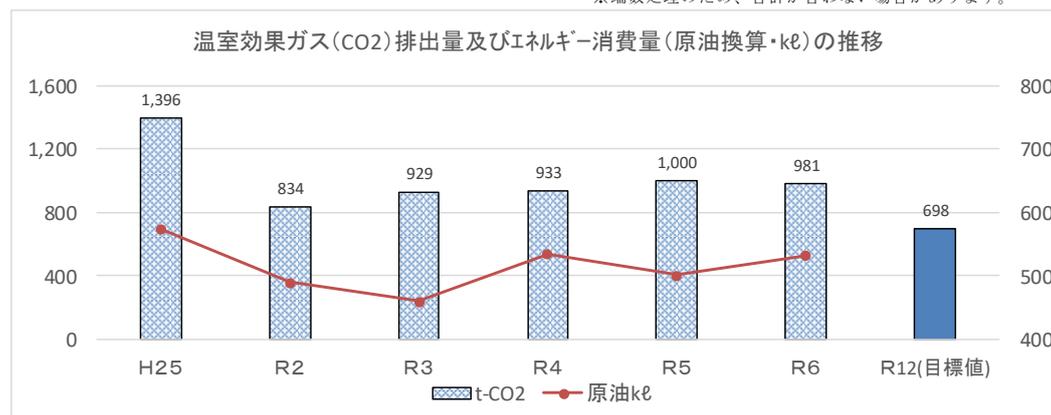
環境衛生 施設	燃料等使用量						増減率 (前年度)	構成比 (R6)
	H25	R2	R3	R4	R5	R6		
ガソリン (ℓ)	8,288.1	5,922.2	5,393.2	4,840.1	5,152.6	5,921.7	14.9%	0.4%
灯油 (ℓ)	45,640.0	44,045.0	42,494.0	44,350.0	41,770.0	44,073.0	5.5%	2.8%
軽油 (ℓ)	25,104.9	25,434.3	25,065.8	24,497.8	24,162.9	24,139.7	-0.1%	1.5%
重油 (ℓ)	82,000.0	64,000.0	60,000.0	56,000.0	56,000.0	48,000.0	-14.3%	3.1%
L P ガス (㎡)	107.1	42.5	46.3	35.1	43.9	48.3	10.0%	0.1%未満
電気 (kwh)	1,532,204.0	1,436,225.0	1,440,866.0	1,465,916.0	1,441,429.0	1,447,669.0	0.4%	92.2%
<b>合計</b>	<b>1,693,344.1</b>	<b>1,575,669.0</b>	<b>1,573,865.3</b>	<b>1,595,639.0</b>	<b>1,568,558.4</b>	<b>1,569,851.7</b>	<b>0.1%</b>	
エネルギー消費量 原油換算 (kℓ)	542.70	505.86	500.73	503.80	494.56	490.90	-0.7%	R12 (目標値)
温室効果ガス (kg-CO <sub>2</sub> )	1,358,295.0	895,679.4	1,037,600.0	907,181.9	1,018,755.0	922,337.9	-9.5%	679,147.5

※端数処理のため、合計が合わない場合があります。



その他 の施設	燃料等使用量						増減率 (前年度)	構成比 (R6)
	H25	R2	R3	R4	R5	R6		
ガソリン (ℓ)	2,996.1	6,619.8	6,915.0	8,691.3	8,321.4	8,025.1	-3.6%	0.5%
灯油 (ℓ)	116,540.0	94,245.0	80,650.0	95,970.0	77,759.0	99,980.0	28.6%	5.7%
軽油 (ℓ)	5,174.5	5,161.9	5,094.0	5,747.6	5,205.9	5,755.6	10.6%	0.3%
重油 (ℓ)	1,350.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
L P ガス (㎡)	2,007.8	1,907.5	2,103.1	2,693.4	2,828.9	2,605.8	-7.9%	0.1%
電気 (kwh)	1,748,284.0	1,503,806.0	1,426,832.0	1,648,455.0	1,587,344.0	1,630,069.0	2.7%	93.3%
<b>合計</b>	<b>1,876,352.4</b>	<b>1,611,745.2</b>	<b>1,521,594.1</b>	<b>1,761,557.3</b>	<b>1,681,459.2</b>	<b>1,746,435.5</b>	<b>3.9%</b>	
エネルギー消費量 原油換算 (kℓ)	574.00	490.43	459.96	535.40	501.24	533.08	6.4%	R12 (目標値)
温室効果ガス (kg-CO <sub>2</sub> )	1,396,046.0	833,748.7	928,648.9	932,836.2	999,783.0	981,094.3	-1.9%	698,023.0

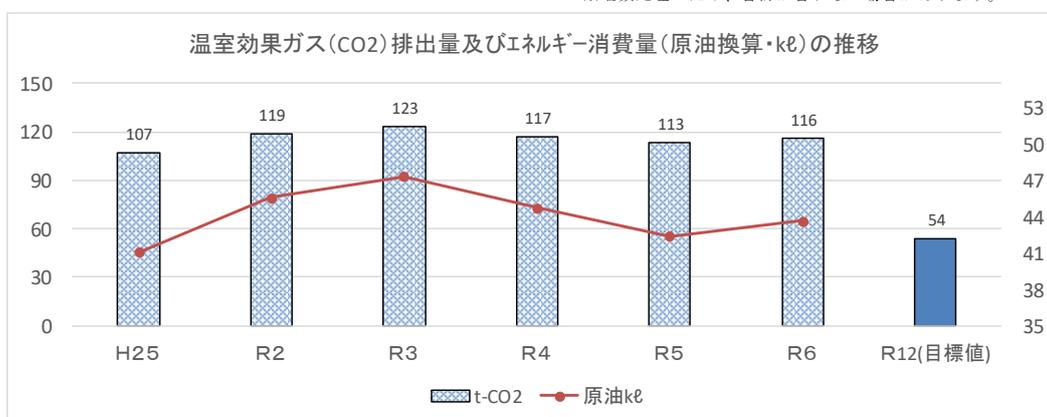
※端数処理のため、合計が合わない場合があります。



◇対象施設所管別の基準年度（平成25年度）と過去5年間の温室効果ガス排出量推移

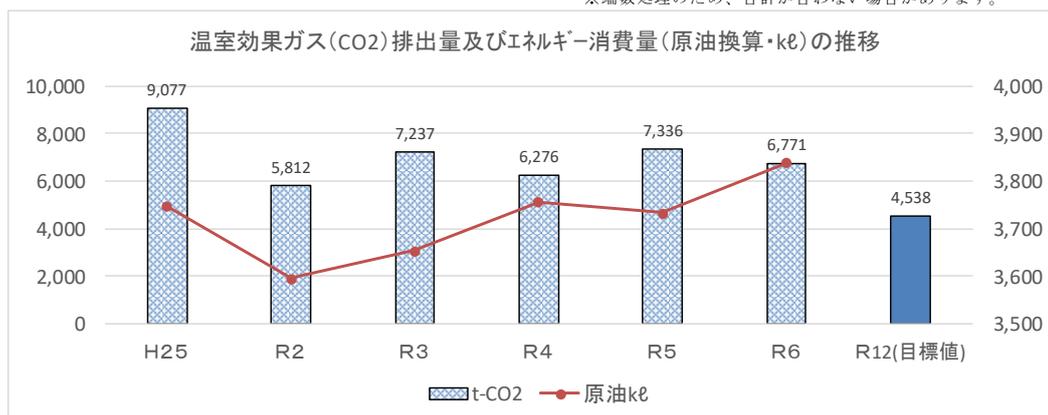
公用車	燃料等使用量						増減率 (前年度)	構成比 (R6)
	H25	R2	R3	R4	R5	R6		
ガソリン (ℓ)	40,089.9	49,899.3	51,804.2	47,226.5	47,372.2	48,832.8	3.1%	96.8%
灯油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
軽油 (ℓ)	5,409.3	1,059.6	1,110.2	2,684.0	1,626.6	1,638.1	0.7%	3.2%
重油 (ℓ)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
L P ガス (㎡)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
電気 (kwh)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	-	0.0%
<b>合計</b>	45,499.2	50,958.9	52,914.4	49,910.5	48,998.8	50,470.9	3.0%	
エネルギー消費量 原油換算 (kℓ)	41.05	45.56	47.32	44.76	42.42	43.68	3.0%	R12 (目標値)
温室効果ガス (kg-CO <sub>2</sub> )	107,058.0	118,588.2	123,141.6	116,581.8	112,749.3	116,112.9	3.0%	53,529.0

※端数処理のため、合計が合わない場合があります。



全体	燃料等使用量						増減率 (前年度)	構成比 (R6)
	H25	R2	R3	R4	R5	R6		
ガソリン (ℓ)	79,859.4	80,314.1	79,919.4	80,123.3	79,536.4	79,056.3	-0.6%	0.6%
灯油 (ℓ)	296,001.0	248,511.1	239,361.0	259,836.0	250,609.0	291,219.0	16.2%	2.2%
軽油 (ℓ)	47,569.0	36,645.6	35,525.9	38,723.6	38,322.2	38,209.4	-0.3%	0.3%
重油 (ℓ)	102,480.0	75,105.0	75,700.0	70,400.0	69,400.0	59,000.0	-15.0%	0.4%
L P ガス (㎡)	42,304.8	30,171.2	32,725.4	31,026.3	31,063.6	30,341.9	-2.3%	0.2%
電気 (kwh)	12,256,995.0	12,159,727.0	12,383,904.0	12,721,607.0	12,698,828.0	12,949,573.0	2.0%	96.3%
<b>合計</b>	12,825,209.2	12,630,474.0	12,847,135.7	13,201,716.2	13,167,759.2	13,447,399.6	2.1%	
エネルギー消費量 原油換算 (kℓ)	3,747.63	3,595.54	3,653.31	3,756.56	3,732.85	3,840.15	2.9%	R12 (目標値)
温室効果ガス (kg-CO <sub>2</sub> )	9,076,690.0	5,812,174.0	7,236,936.6	6,275,592.5	7,335,804.0	6,771,200.2	-7.7%	4,538,345.0

※端数処理のため、合計が合わない場合があります。



## 5 おわりに

本計画は、令和12年度までに基準年度比で50%の温室効果ガス削減を目標としており、基準年度排出量9,077t-CO<sub>2</sub>に対して目標排出量は4,538t-CO<sub>2</sub>です。令和6年度の排出量は、6,771t-CO<sub>2</sub>であり、残り6年間で2,233t-CO<sub>2</sub>減少させなければなりません。

温室効果ガス排出量は基準年度比で減少していますが、エネルギー使用量（原油換算kℓ）は基準年度比でほとんど変化がなく、実質の削減ができていません。各種エネルギーの削減策を進めていかなければ計画目標である2030年度温室効果ガス50%削減の達成は厳しい状況です。

使用エネルギー量を減らすための節電・エコ運転などの行動及び高効率設備や太陽光発電設備の導入、公用車の電気自動車への切り替えなどハード面での対策が必要です。設備の導入について状況や効果を把握し、目標達成に向けて使用エネルギー量削減の取り組みを推進していきます。